

事業名：放課後児童会運営費補助金

子ども家庭課 児童母子係

政策	03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実								
施策	03 子育て環境の充実								
基本事業	03 学齢期児童への支援								
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
民間放課後児童会	
手段（事務事業の内容、やり方）	
放課後に親子共々安心できる「毎日の生活の場」を提供するために設置運営される民間放課後児童会に対し運営費を補助する。 「江別市放課後児童会運営費補助金交付要綱」に基づき、登録児童数、開設日数、開設時間等に応じ補助する。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
民間開設の放課後児童会が安定した経営を維持することで、留守家庭児童の放課後の生活の場が確保され、健全育成が図られる。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	民間放課後児童会の数	箇所	17	17	16	16
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	70,462	72,400	67,622	70,590
活動指標2						
成果指標1	民間放課後児童会に入会した児童数	人	475	541	573	571
成果指標2	入会待機者数（3月1日現在）	人	0	0	0	0
事業費(A)		千円	70,462	72,400	67,622	70,590
正職員人件費(B)		千円	1,605	1,603	3,125	1,565
総事業費(A+B)		千円	72,067	74,003	70,747	72,155

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	民間の開設団体に対する運営費補助	民間開設団体への補助金 67,622千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
女性の社会進出と経済情勢から就労の機会が増え、仕事と子育ての両立支援を背景として放課後児童会への入会児童数が増加している。今後もこの傾向は続くと推測されるとともに、児童の安全性や施設の利便性のニーズが高まると思われる。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 <p>民間放課後児童会に補助することにより、放課後児童の生活を守り、親の働く権利と家庭生活を守るといった役割を持つ妥当な事業である。</p>
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 <p>民間の力を借りた、放課後児童の健全育成事業と保護者の就労支援事業として貢献度は大きい。</p>
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 <p>留守家庭児童の放課後の生活の場を確保し健全育成の一助となった。</p>
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 <p>補助金を交付することで民間放課後児童会に児童を入会させている保護者の負担が軽減されている。民間の経営努力にも限界があることから、成果向上の余地は少ない。</p>
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 <p>運営費の一部を補助しているものであり、残りの運営費については民間基準による保護者負担により賄われている。</p>